

環境にやさしい農業拡大推進事業

【現状・課題】

- 原子力災害の風評に対し、本県農産物の競争力強化を図るため、環境にやさしい取組による農産物の高付加価値化が必要。
- 有機農業における生産基盤の構築及び販路開拓・拡大、消費拡大を促進する取組が不可欠。

【目標】

有機農産物等の生産・流通体制を構築し、消費者へのより安全・安心な有機農産物等の供給を通して、安全性や魅力を情報発信し、震災からの復興と風評払拭を図る。

